








安全のために必ず守っていただくこと




- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、警告、注意の表示にて区分して説明しています。
- 表示の意味は表中で説明しています。
- 図記号の意味は次の通りです。

	絶対に行わないで下さい。		必ず指示に従って下さい。
---	--------------	---	--------------

 警告 誤った扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
 禁止	<p>この製品は付属の AC アダプターを使用してください。それ以外は使用しないでください。(感電、火災の原因)</p> <p>電線を接続する場合、ゆるみ、抜け、外れのないように確実に接続してください。(感電、火災の原因)</p> <p>防爆形ではありません。可燃性ガスのある環境では使用しないでください。(発煙・発火の原因)</p> <p>布や紙などの燃えやすいもので覆ったりしないでください。(発熱・火災の原因)</p>
 禁止	<p>この製品は、屋内用非防水です。屋外、直射日光の当たる場所、振動のある場所、衝撃のある場所、湿気の多い場所、水のかかる場所、水分が付着し凍結する環境、粉塵の多い環境では使用しないでください。(絶縁不良、感電、火災、落下等の原因)</p> <p>硫黄成分を含む温泉地や工場、酸などの腐食性ガス発生の可能性がある環境、海上や臨海部などの重塩害地帯や重工業地帯では使用しないでください。(絶縁不良、感電、火災、落下等の原因)</p>
	 厳守
	<p>設置の際には電線を挟まない又は接触させないでください。(絶縁不良により感電・火災の原因)</p> <p>この製品の改造及び構成部品の交換は、絶対に行わないでください。(感電、火災の原因)</p> <p>コンセントの工事は電気工事に関する資格を有する者による工事が必要です。お客様自身が電気工事に関する資格をお持ちでない場合には、そのような工事を絶対に行ってはいけません。</p>
	<p>平坦で、かつ製品重量に十分耐える場所に設置してください。(火災・落下の原因)</p> <p>取付け、取外しや清掃のときは、必ず電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。(感電・やけどの原因)</p>

 注意		
誤った扱いをしたときに、誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの		
 禁止	製品を傷めるひっかき、強い衝撃、化学的処理等は避けてください。(割れ、欠けの原因)	 厳守
		1年に1回は点検をお勧めします。 (使用状態により使用部品の劣化) 暗い場所において、強い光、早い点滅設定にしないで下さい(光り感性発作の原因)

異常時の処置

 警告		
誤った扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		
 禁止	異常を感じたときは、必ず電源を切ってACプラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)	 厳守
		煙が出る/変な臭いがするなど異常を感じた場合はすぐ電源を切ってACプラグをコンセントから抜き、販売元または弊社連絡先にご相談ください。



サウンド LED コントローラー SL500 取扱説明書

SL500

本製品は音楽に合わせて様々な LED を光らせることができるサウンド LED コントローラーです。音楽にシンクロした光を使って、お店の雰囲気作りや商品アピールなど様々な用途で使用頂けます。音楽にシンクロした光りを是非ご活用下さい。

お客さまへ

このたびは弊社製品をお買い上げくださり誠にありがとうございます。

製品の使用に際しましては「取扱説明書」、「操作説明書」を必ずお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

主な特徴

- 入力音楽に合わせて LED の光り方を自動で演出
本製品に接続したフルカラーLED、単色 LED 等を音楽に合わせて光らせることが可能です。色が変わるグラデーションモード(18種)と、光が点滅するフラッシュモード(15種)を備えています。また、お好みにより、LED の明るさや光の早さを調整することも可能です。
- フルカラーLED とブラックライト LED が接続可能
フルカラーLED や単色 LED3 本が接続できる RGB チャンネルと、ブラックライトなどの単色 LED が接続できる UV チャンネルの 2 系統があり、どちらも音楽に合わせて光の演出が可能です。
- 周囲の雑音に影響されないオーディオ信号入力
オーディオ信号を直接入力することにより、周囲雑音の影響を受けず、音楽にあわせた光の演出が可能です。
- 様々な機器との接続
オーディオ機器の LINE OUT や携帯音楽プレイヤーなどのヘッドホン出力と接続できます。更に、オプションによりカーオーディオスピーカーとの接続も可能です
- オートデモ機能
音楽が止まった時には、自動でデモモードに切り替わります。このため、LED が消えたままになることはありません。音楽が再開すると、即座に演出を再開します(操作不要)
- 簡単運用
電源を切ったときと同じ設定で立ち上がる機能を備えています。一度設定すれば、電源を入り切りするだけの簡単運用が可能です

お願い

- 本製品は日本国内でのみお使いいただけます。
- 本製品は環境温度が 5℃～40℃の範囲でご使用ください。
- 本製品に防水機能はありません。
- 万一、煙や異臭等の異常が見られた場合はすぐに電源を切って販売元にご連絡ください。

製品構成

- ・SL500 本体 1
- ・付属品 ミニ・クランプ ワイヤーマウントプラグ×2、取扱説明書(本書)、操作説明書、保証書

主な仕様

(入力)電源	DC 12V DCジャック 2.1mm/5.5mm、センタープラス(ACアダプター別売)	
LED	仕様	12V LED、RGB タイプの場合はアノードコモン、最大 60W
	接続 チャンネル数	RGB チャンネル(3CH)+UV チャンネル(1CH)の 4 チャンネル RGB チャンネル:色や動きを変化させる LED を接続 UV チャンネル:単色 LED を接続
	接続用 コネクタ	3M 社製 ミニ・クランプ ワイヤーマウントプラグ 4 極 (型番:37104-2206-000 FL)、または同等品
音声 入力	入力端子	ステレオミニプラグ(Φ3.5、3 極)、モノラル入力可能
	入力信号	ヘッドホン出力信号(携帯音楽プレイヤー、スマートフォン等) LINE OUT/AUX OUT 信号(オーディオ機器) PRE OUT 信号(カーオーディオ等)、音声/録音出力(カラオケ機など) カーオーディオスピーカー出力信号(別売 DP32 が必要)
	入力調整 機能	ヘッドホン出力/LINEOUT 切換スイッチ、インジケータ付入力調整 入力レベル自動補正機能(ON/OFF 可能)
サウンド 点灯	点灯モード	グラデーション、フラッシュ
	色設定	グラデーション:18 パターン、フラッシュ:15 パターン
	フェード	速さ設定:5 段階
	色変更	LED 点灯色の自動変更機能 固定(変更なし)、曲間、曲中、即時色変更から選択
	光量調整	6 段階(100%、75%、50%、25%、12.5%+消灯)
オートデモ	音楽停止から約 10 秒後にモード毎のデモ開始、音楽再生で自動復帰。 オートデモ、30 分後消灯、消灯から選択可能	
設定機能	モード、色設定、色変更、フェード、光量調整、UV 設定 お気に入り登録、読込	
安全機能	過電流保護、短絡保護、温度保護(自動復帰)	
チェック機能	電源投入時のスタートアップにて、LED の接続正誤を確認可能 スタートアップ:赤→黄→緑→水→青→紫→白(RGB LED の場合)	
サイズ・質量	80x130x22(mm)、200g	

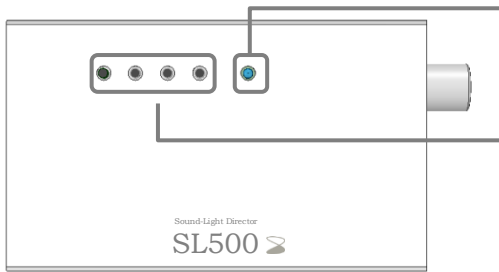
株式会社 電匠

〒192-0065 東京都八王子市新町 9-11

042-649-3988

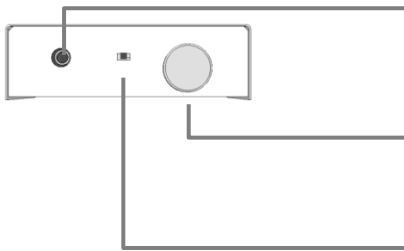
URL: <http://www.densho-8.co.jp/>

■各部の名称



○インジケータ
オーディオ信号の入力音量と
設定操作時の設定値などを表示します
→操作説明書

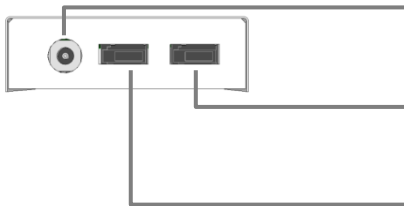
○操作ボタン
LEDの光り方など SL500 の各種設定を
行います
→操作説明書



○オーディオ入力(ステレオミニジャック)
オーディオ機器、音楽プレイヤー等と
接続します
→オーディオ機器と接続する

○LEVEL つまみ
オーディオ信号を調整します
→操作説明書 入力調整

○SELECT スイッチ
接続機器を選択します
→オーディオ機器と接続する
操作説明書 入力調整



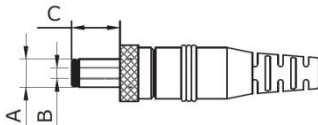
○DC ジャック
AC アダプターを接続します
→AC アダプターを接続する

○UV チャンネル
単色 LED を接続します
→LED を接続する

○RGB チャンネル
フルカラーや単色 LED3 本を接続します
→LED を接続する

■AC アダプターを接続する

- ご使用頂ける AC アダプター
電圧/電流 12V/5A(最大)※
プラグ形状/極性

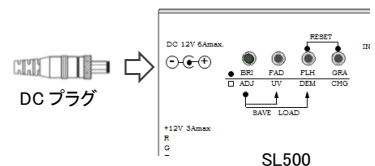


A:5.5mm
B:2.1mm
C:9.5mm
センタープラス

※使用される LED の消費電力に応じて、
適切な AC アダプター(5A 以下)をご使用下さい

●接続方法

AC アダプターの DC プラグを DC ジャックに
差し込みます
オーディオ機器との接続、LED 配線が
終わったら、AC プラグをコンセントにさします



SL500

■オーディオ機器と接続する

SL500 は、ホームオーディオや放送機器の LINE OUT 端子やアナログ出力端子、音楽プレイヤーやスマートフォン等のヘッドホン出力端子と接続することができます。ご使用になる機器にあわせて接続して下さい。なお、オーディオ信号の入力調整の方法については、別紙「操作説明書」をご覧ください

●オーディオ機器と接続する

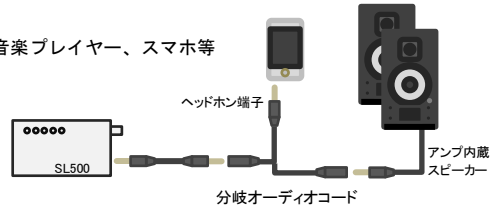
▼ホームオーディオ、放送機器、有線機器等



市販のオーディオコードを用いて、オーディオ機器の LINE OUT (※) と SL500 を接続します
オーディオコードは、ご使用機器の端子形状にあったものをご使用下さい。



▼音楽プレイヤー、スマホ等



市販分岐オーディオコードを用いて、ヘッドホン端子と SL500、アンプ内蔵スピーカー (※) を接続します。分岐オーディオコードは、ご使用機器の端子形状にあったものをご使用下さい。

※ヘッドホン端子の多くは、ヘッドホン端子にプラグを差し込むと、本体から音が出なくなります。音を出すためには、アンプ内蔵スピーカーが必要です。

●SELECT スイッチを設定する

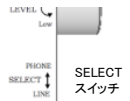
接続した機器の音声出力端子が「ボリューム (音量調整) に連動する」、「連動しない」によって、設定が変わります。接続した出力端子がいずれにあたるかはご使用機器の取扱説明書をご覧ください (※)

▼ボリュームに連動しない出力端子 →LINE に設定

ホームオーディオの LINE OUT、AUX OUT、アナログ出力 (一定) など

▼ボリュームに連動する出力端子 →PHONE に設定

携帯音楽プレイヤーなどのヘッドホン端子、有線機器のアナログ出力 (可変)、プリアウト等



※どちらの出力端子かわからない時は？

SL500 の「LEVEL つまみを中間」にした上で、音楽を再生します。

次に接続した機器のボリュームを「徐々に 0」にしていきます (LEVEL つまみは中間のまま)。このとき

- ・LED が音楽に合わせて光る →LINE に設定 (ボリュームに連動しない)
- ・LED の光り方が変わる →PHONE に設定 (ボリュームに連動する)



にします。

【補足: ボリュームと連動する出力端子について】

接続したオーディオ機器により、「機器のボリューム (音量調整) に連動する出力端子」と、「連動しない出力端子」があります (両方を持つ機器もあります)。

「ボリュームと連動する出力端子」とはヘッドホン端子のように、機器のボリュームによって音の大きさ (オーディオ信号の大きさ) が変わる端子です。一方、「ボリュームと連動しない出力端子」は、オーディオ機器の LINE OUT 端子のように、機器のボリュームに関わらずオーディオ信号の大きさが一定の端子です。

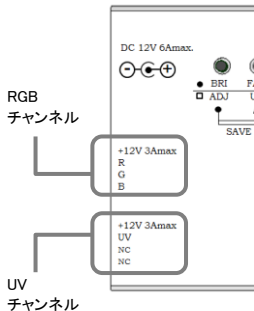
ご使用の機器にボリュームに連動する/しない出力端子がともにある場合は、「連動しない端子」と接続してください。

■ LED を接続する

ここでは市販されている LED との接続方法についてご説明します。

なお、弊社 LED 製品を接続される場合は、LED 製品の取扱説明書をご覧ください。

● RGB チャンネルと UV チャンネルについて



SL500 には、LED が接続できるチャンネルが 2 種類、RGB チャンネルと、UV チャンネルがあります。

これら RGB チャンネル、UV チャンネルともに音楽にシンクロして LED が光ります。

なお、RGB チャンネルと UV チャンネルは独立して光ります。

▼RGB チャンネル

フルカラーLED (RGB LED) や、単色 LED3 本を接続するチャンネルです。

RGB チャンネルに接続された LED は、徐々に色が変わるグラデーションや点滅するフラッシュモードで光らせることができます。

▼UV チャンネル

ブラックライトLED やホワイトLED 等、単色 LED1 本を接続するチャンネルです。

UV チャンネルに接続された LED は、UV 設定にて光り方を変えることができます。

● 接続できる LED について

SL500 と接続できる LED は動作電圧が 12V の LED です。

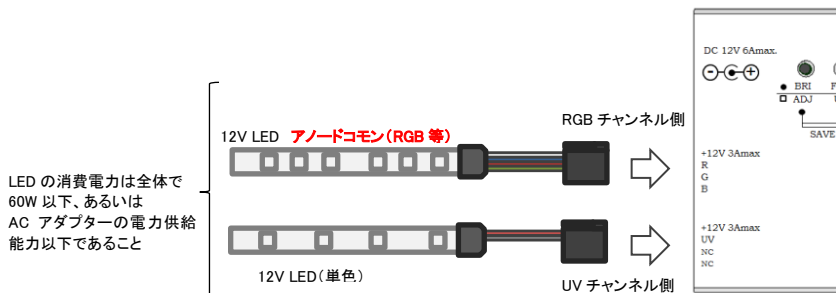
RGB チャンネルに接続する場合は、動作電圧 12V に加えて、「**アノードコモン**」である必要があります。また、RGB チャンネル、UV チャンネルに接続した LED の消費電力が全体で 60W 以下にする必要があります。

ご注意

12V 以外の LED を接続する、あるいは配線を間違えると、LED が点灯しない、LED が破損することになります (RGB チャンネルに接続する場合はアノードコモン)。

また、全体の消費電力が AC アダプターの能力を越える、あるいは 60W を越える LED を接続すると、AC アダプターや、SL500 保護回路により、正しく LED が点灯しない場合があります (動作中に SL500 が再起動する、特定の LED が点灯しない、暗くなるなど)。

接続する LED は動作電圧が必ず 12V で、全体の消費電力が必ず 60W 以下となるようにしてください。



● LED と SL500 を接続するコネクタ

SL500 には LED と接続するコネクタが 2 つ付属しています。市販 LED を接続する場合は、付属コネクタをご使用下さい(RGB、UV チャンネルとも共通)。

このコネクタは、特殊治工具が不要で、コードの末端処理も必要ありません。コードを差し込んでプライヤーで「つぶす」だけの簡単・確実な圧接コネクタです。

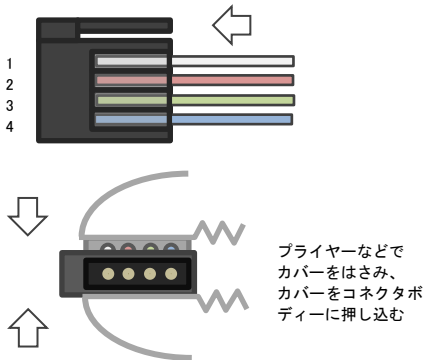
なお、本コネクタは一般市販されておりますので、必要に応じてご購入下さい(弊社にてご購入頂くことも可能です)

- ・コネクタ名: 3M 社製 ミニ・クランプ ワイヤーマウントプラグ 4 極(または同等品)
- ・型番: 37104-2206-000 FL

● RGB チャンネルに LED を接続する

ここでは、市販の RGB テープ LED を例に、接続方法について説明します。

なお、SL500 と接続できる LED は動作電圧が 12V の LED です。RGB チャンネルに接続する場合には、動作電圧 12V で「**アノードコモン**」の LED として下さい。



1) 電線をコネクタに差し込む

左図のように、コネクタの 1 番に +12V のコードを、同様に、2 番に R の GND、3 番に G の GND、4 番に B の GND のコードをコネクタの根元まで差し込みます。

なお、コードの被覆を剥く必要はありません

2) プライヤーなどでコネクタのカバーをコネクタボディに押し込みます

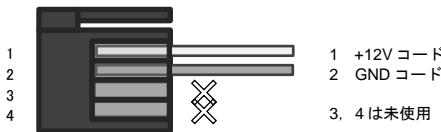
3) カバーがボディに対して水平になっていること、ボディとカバーに隙間がないことを確認します

4) コネクタを SL500 RGB チャンネルにカチッと音がするまで差し込みます

● UV チャンネルに LED を接続する

UV チャンネルへの接続は、基本的に RGB チャンネルと同様です。

異なる点は、コードを差し込む場所が 1 番(+12V)と 2 番(GND)のみになります。3 番、4 番は未使用です※



※UV チャンネルの 3 番 4 番に接続しても LED は点灯しません

● 接続の確認

LED を配線した後、SL500 に電源を入れると(AC アダプターをコンセントにさす)、RGB チャンネルと UV チャンネルに接続された LED が順次点灯し、その後消灯します(スタートアップ)。

RGB チャンネルにフルカラー LED を接続した場合は、LED が赤→黄→緑→水色→青→紫→白の順で点灯します(単色の場合 R、G、B に接続された順)。UV チャンネルに接続した LED は徐々に明るくなります。

電源を入れた際、LED が点灯しない、LED の色や発色順が異なる場合は、接続に誤りがありますので、配線を確認して下さい。また、SL500 が再起動(スタートアップを繰り返す)する場合は、LED 全消費電力が 60W 越えている、AC アダプターの電力容量不足などの可能性があります。LED 消費電力、AC アダプターの電力容量を確認して下さい。

※市販 RGB テープ LED には、ごくまれにシルクに記載されている色と、実際の色が異なっている場合があります。

ご使用になる LED の仕様については、購入店、あるいはメーカーにお問合せ下さい。